

### A 多世代交流・活躍

1	役員活躍型	役持ちの方が中心となって動いている (役持ちの方だけが動いているケースも含む)
2	全員参加型	さまざまな世代の方が一緒に動いている
3	高齢者主導型	年配の方(60代以上)が主に活動している 次を担う世代(40代から60代)がいない・育っていない
4	世代交代型	次を担う世代(40代から60代)が主に活動している
5	外部巻き込み型	他出子(集落から転出した子どもなど)や外部の人材との関わりが盛んである

### B 情報共有

1	ツーツー型	地域の情報・昔の取組等を大体の方が把握し、共有されている ライン・回覧板などで情報共有が盛んにおこなわれている
2	特定人材共有型	役持ちなど特定の人で情報が共有されているものの、地域の方に十分に共有されていない
3	秘密主義型	資料が残っておらず、過去の情報が判らない 地域の情報を把握していない方が多い

### C 地域の一体性

1	孤軍奮闘型	特定の個人が活動しているが周辺はついてきていない ワンマンな場合もある
2	サークル型	農業者・福祉関係など特定のグループのみでまとまり活動している 他のグループ・団体等との主体的な連携まで広がっていない
3	バラバラ型	活動の方向性がバラバラ、活動に反対する人がいるなど、一体性に欠ける 活動があまりできない、続かない
4	一致団結型	地域の方が一丸で活動している 他のグループ・団体等との主体的な連携まで広がっている

### D 活動

1	ノリノリ型	住民が楽しみながら活動に取り組む 新しい取組も積極的に取り組む
2	なんとか継続型	恒例行事などを、続けたいといけないう意思で協力しながら続けている 取組の見直しなどが行われていない、まだできていない
3	見直し型	積極的に取組を見直したり省力化を図りながら、無理のない範囲で活動を 続けている
4	無風	何も活動はしていない・できていない

# 【参考】集落のタイプ分けについて

「集落タイプ」の例を以下に示します。

1	ノリノリ集落	地域住民が新しい取組などを積極的に受け入れ、一体的に活動している集落
2	ヒーロー待望論型	住民に危機感が共有され変化を求めているが、活動が進んでいない集落
3	カリスマ頑張り型	一部のみの住民が活動しているものの、周りからの協力が広がっていない集落
4	群祐割拠型	色々な団体が活動しているが、相互に協力がなされていない(反発し合っている)集落
5	ほがらかのんびり型	住民の危機感が少なく、新しい取組は少ないが、地域住民が協力しながら既存活動は進めている集落
6	無風集落	危機感が薄い・諦観があるなどで、活動があまり行われず、地域住民に前向きな姿勢が見られない集落